

端壁構造図プラグイン

導入から起動まで

1 章 はじめに	1-1
1 著作権	1-1
2 章 システム概要	2-1
1 適用範囲	2-2
2 制限事項	2-2
3 注意点	2-2
3 章 導入方法	3-1
1 KTS CAD API ランタイムのインストール	3-1
2 端壁構造図プラグインの追加	3-2
4 章 操作方法	4-4

1章 はじめに

この度は、端壁構造図プラグインをご導入いただきありがとうございます。

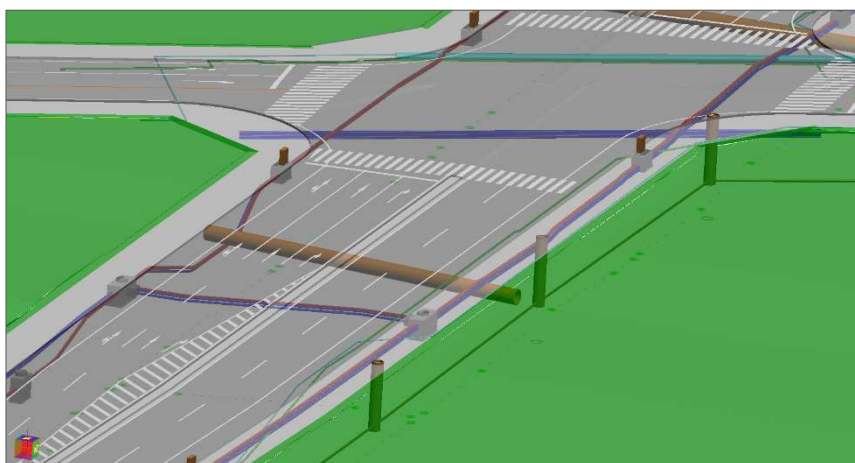
本書は、端壁構造図プラグインの導入方法および、操作方法について解説しています。
端壁構造図プラグインの操作方法がわからない場合にご利用ください。

1 著作権

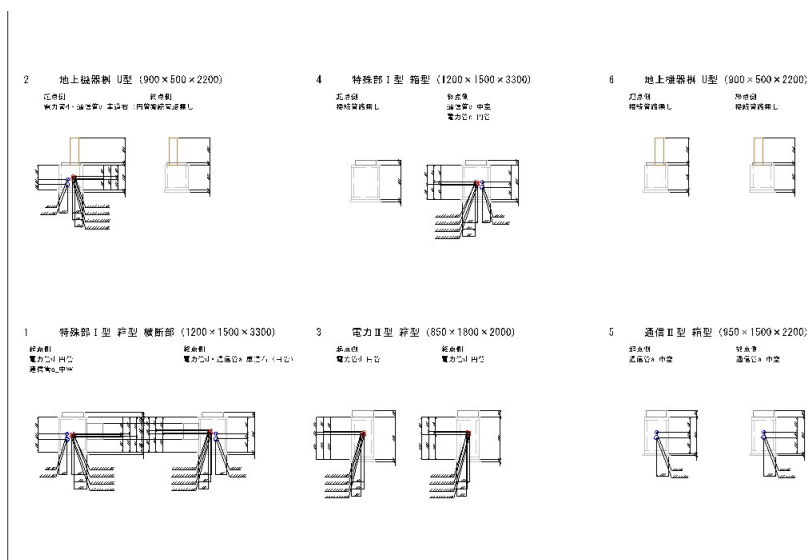
本製品、付属のマニュアルなどの文書および、本製品の複製物についての著作権は、川田テクノシステム株式会社が有しています。

2章 システム概要

端壁構造図プラグインは、DENKYO_Kit で作成した特殊部モデルから、端壁構造図の出力を行います。

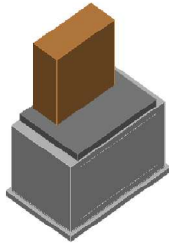


端壁構造図



1 適用範囲

- (1) 参照する図形、モデル、データなど
- ・ DENKYO_Kit で作成した特殊部モデル



2 制限事項

本製品に関する制限事項を以下に記載します。

- (1) 端壁構造図の編集について
- ・ 本製品では特殊部モデルから、2 次元の端壁構造図の出力が行えますが、出力後に特殊部モデルを変更しても、既出力した端壁構造図には変更内容は反映されません。
- (2) 配置について
- ・ 端壁構造図を複数配置して出力が行えますが、構造図同士が重ならないように自動的に配置は行いません。

3 注意点

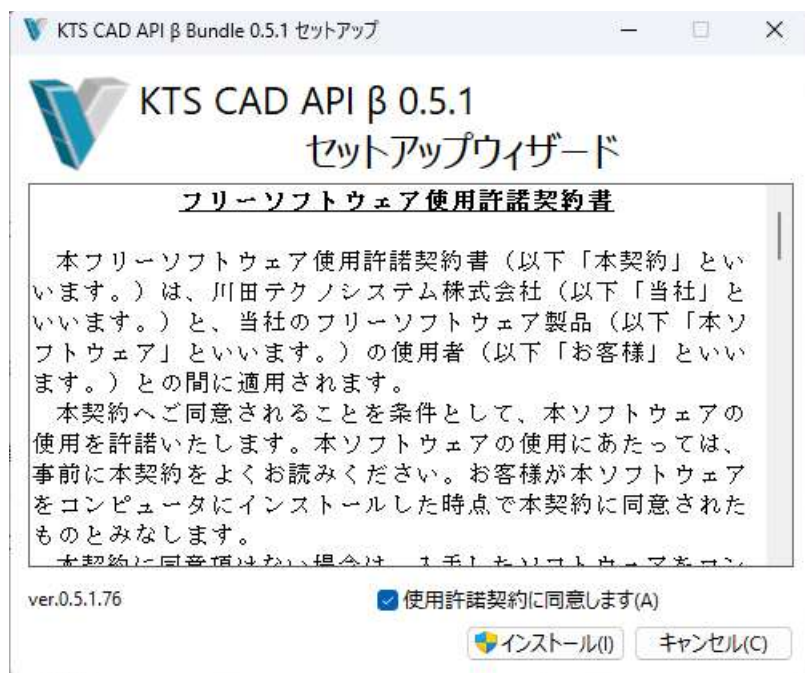
本製品に関する注意点を以下に記載します。

- (1) レイアウトの設定について
- ・ プラグインコマンドは「クラシック」モードのみ表示されます。

3章 導入方法

1 KTS CAD API ランタイムのインストール

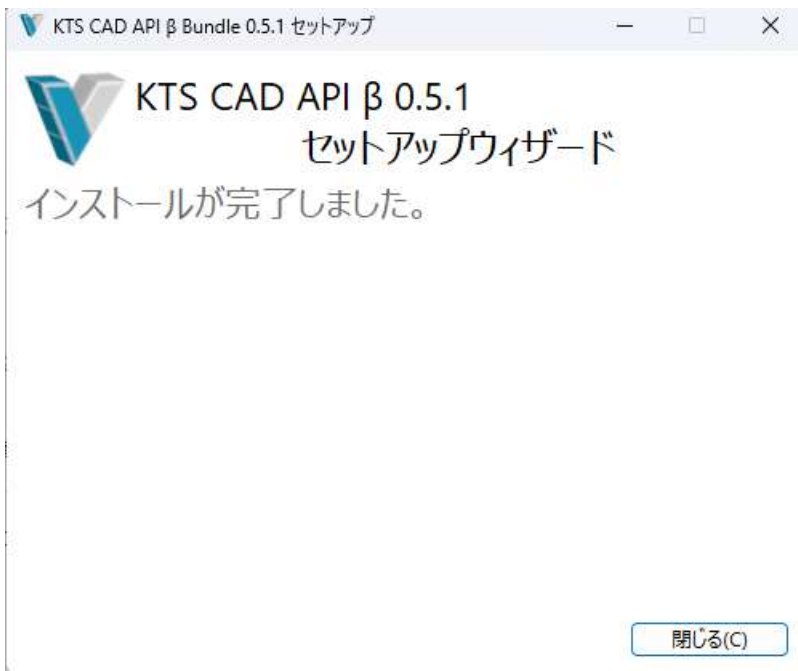
- ・ダウンロードした [KtsCadApiBundleSetup.exe] を実行します。
- ・使用許諾契約に同意しますにチェックを入れて、インストールをクリックします。



- ・ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」をクリックします。

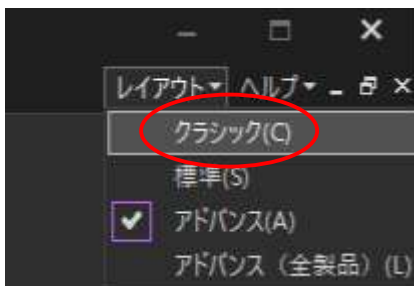


- ・インストールが完了したら「閉じる」をクリックします。

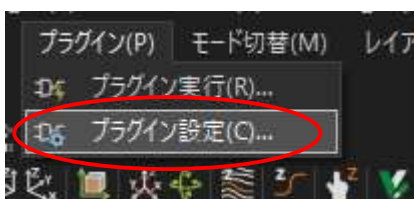


2 端壁構造図プラグインの追加

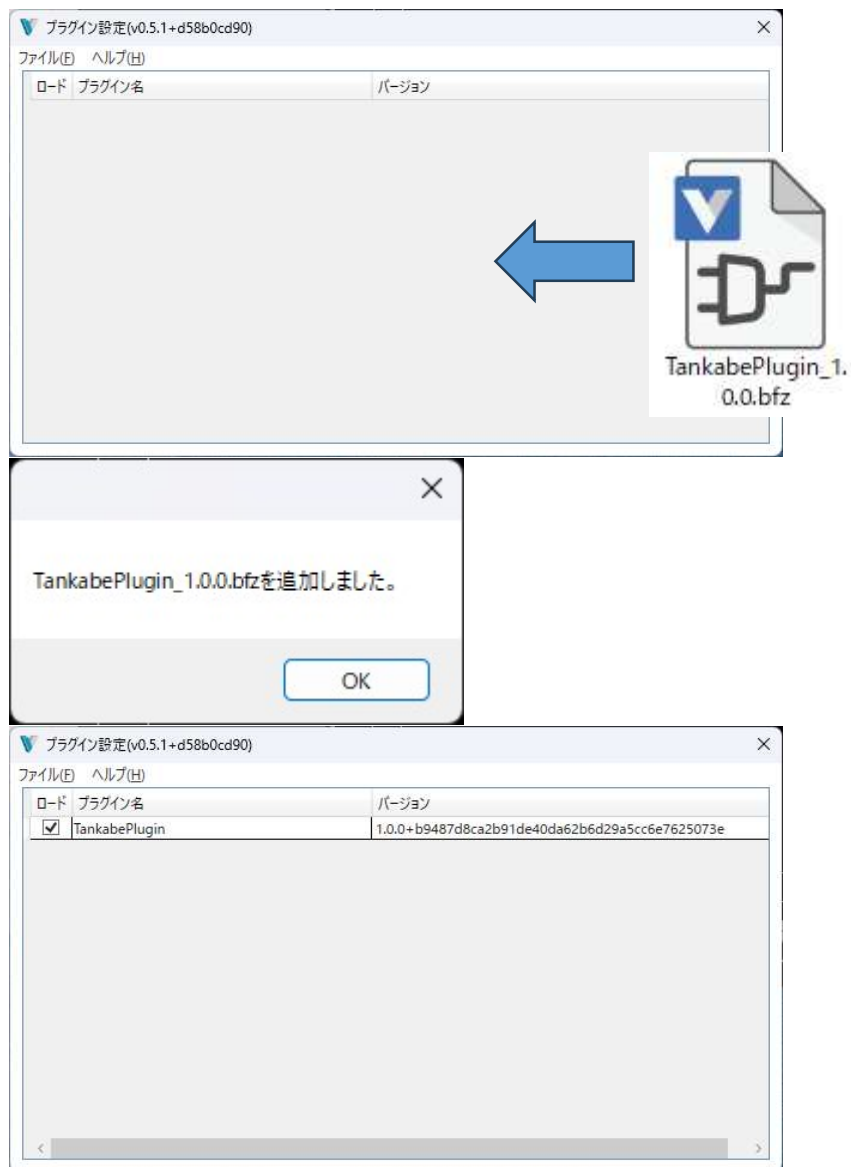
- ・ V-nasClair2026 を起動し、「レイアウト」メニューで「クラシック」を指示します。



- ・ メニュー「プラグイン－プラグイン設定」を実行します。



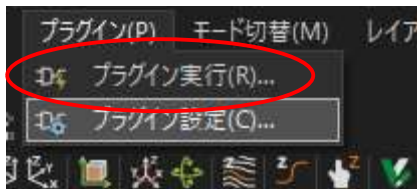
- ・プラグイン設定画面にダウンロードした端壁構造図プラグインファイル
[TankabePlugin_1.0.0.bfz] をドラッグ&ドロップします。
あるいはメニュー「ファイル-プラグイン追加」を実行し、bfz ファイルを選択します。



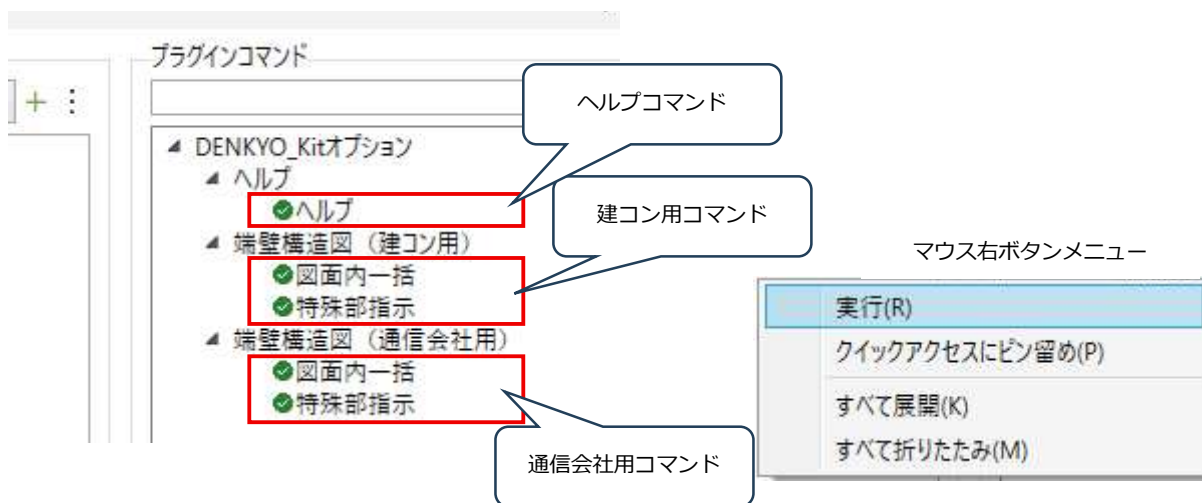
以上で終了です。

4章 操作方法

- ・DENKYO_Kit の特殊部モデルがあるファイルを開きます。メニュー「プラグイン－プラグイン実行」を指示します。



- ・「プラグイン実行」画面で実行するコマンドをダブルクリックあるいはマウス右ボタンメニューで「実行」を指示します。



- ・コマンドの操作方法については「プラグイン実行」画面の【ヘルプ－ヘルプ】よりヘルプ画面をご確認ください。



- ・ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明の点や、誤り、お気付きの点がございましたら、弊社またはお買い求めになられた販売店にご連絡くださいますようお願いいたします。
- ・ 本製品及び本書を運用した結果につきましては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

建設系 CAD V-nasClair シリーズ
『端壁構造図プラグイン 導入から起動まで』

発行日
2025年 12月 16日 初版

発行: 川田テクノシステム株式会社
<https://www.kts.co.jp>

2025, KAWADA TECHNOSYSTEM CO., LTD.